

クリティーだより



令和4年6月17日
栗生小学校
学校運営協議会

栗生の町を守り隊！ ～防災学習～



梅雨入りを迎え、豪雨などによる災害が心配な季節になりました。今年も4年生は、総合的な学習の時間「栗生の町を守り隊！」の学習で、防災について学んでいます。

5月26日(木)栗生地区の避難所の指定されている Kultopia で、防災士の河村町内会長さんのお話を聞きました。土砂災害ハザードマップを基に、栗生学区で実際に起きた災害や災害が起きた時に自分の身を守る方法、避難の仕方や避難所での実際の生活について実物を見たり、体験させてもらったりして学習しました。



6月3日(金)東西

南北の4つの地区に分かれ、実地調査を行いました。河村会長をはじめ、各町内会長さんや地域の防災士の方など、地域の方にご協力いただきました。4年生の児童は、4年前の西日本豪雨で被害にあった場所や危険な場所がたくさんあることに驚き、自然の猛威を実感しました。



6月10日(金)には、「ひろしま マイ・タイムライン」を使って、避難に備えた行動や、避難のタイミング、また、家族と避難の仕方を共有することの大切さを学ぶことができました。一人一人の行動がたくさんの命を救うことにつながるとお話してくださいました。自分の命や家族の命、地域みんなの命を守る行動ができるといいですね。



今日の総合で、「マイ・タイムライン」を作りました。今日の授業で分かったことは、三つあります。

一つ目は、川の水があふれることです。大きな川ははんらんすることは予想できたけれど、大きな川のはんらんを防ぐために、水門を閉めて小さな川があふれてしまうことがあると初めて知りました。

二つ目は、土砂災害の前ぶれです。地すべりやがけくずれが起きるときには、川の水位がへったり山から音がしたりすることがあるそうです。

三つ目は、安全な避難の方法です。きけんを察知して、安全なルートを選び、みんなで助け合って避難することが大切だとわかりました。

ぼくは、家の人とでもマイ・タイムラインを確認しあって、大雨や台風の時に落ち着いて避難したいです。

(4年生児童)